

削減プラン
20
〜
25%
電力消費量

ルラックのエコ事業

eco Malle
エコマル



SUPER CONDenser^{スパコン®}

+

新冷媒ガス HB-156

白やかな碧の如し

LéLAC

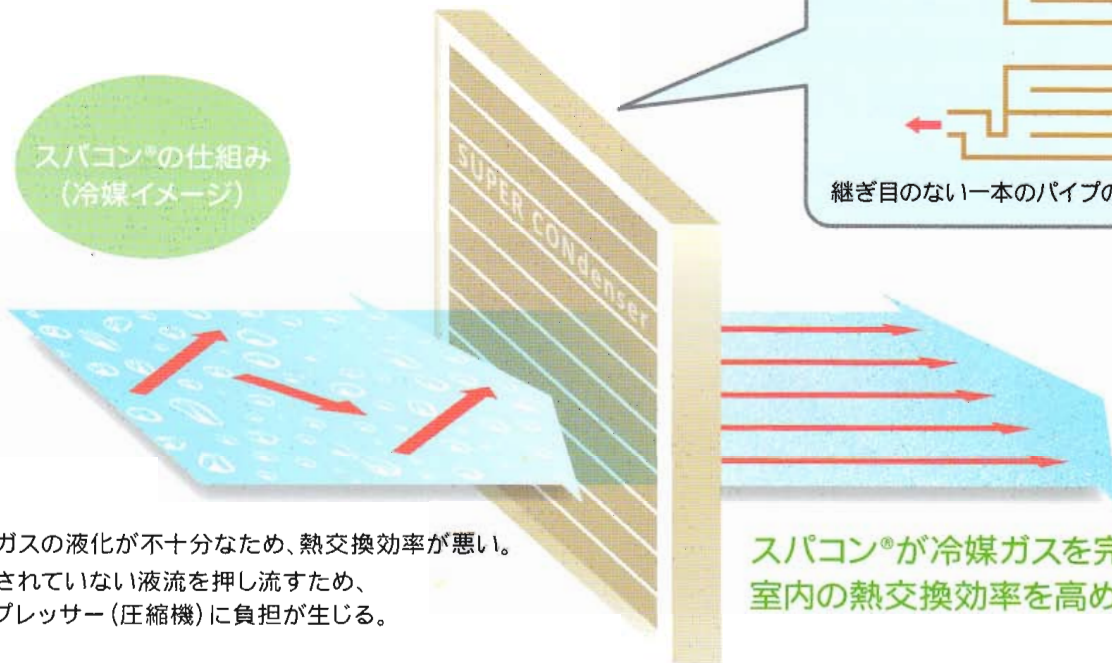
■ スパコン®〈SUPER CONDenser〉とは

近年の異常気象(極高温・極低温)や室外機密集エリアなどの過酷な環境下で、エアコンが本来のパフォーマンスを発揮することは困難でした。しかし、既存の室外機にスパコン®を追加設置することで熱交換効率は向上。ガス圧が低くなり、コンプレッサー(圧縮機)の負担は少なく、電力消費量を飛躍的に削減します。

♣ スパコン®の効果 ♣

- ① 冷媒ガスの完全液化
- ② 省エネ・電力消費量削減
- ③ 既存空調設備の延命

スパコン®の仕組み
(冷媒イメージ)



- 冷媒ガスの液化が不十分なため、熱交換効率が悪い。
- 整流されていない液流を押し流すため、コンプレッサー(圧縮機)に負担が生じる。

スパコン®仕様表

サイズ(mm)	H590×W400×D25
重量(kg)	2.4
材質/チューブ	アルミ
材質/フィン	アルミ
塗 装	セラミック放熱塗料
配管径	冷媒入口/φ12.7
	冷媒出口/φ12.7

スパコン®の構造

シングルフロー方式

冷媒ガスの流れ

継ぎ目のない一本のパイプの中を冷媒ガスが流れる。

スパコン®が冷媒ガスを完全液化することで、室内の熱交換効率を高めます。

■ 新開発の冷媒ガス〈HB-156〉とは

独立行政法人 産業技術総合研究所と共同開発した、低圧のオリジナル新冷媒ガスです。現在の多くの業務用空調に使用されている冷媒ガスR-22と比べて低圧運転のため、大幅な電流値削減を実現。コンプレッサー(圧縮機)の負担を少なくし、既存空調設備の延命に役立ちます。また、ODP(オゾン破壊係数)、GWP(地球温暖化係数)を抑制し、地球環境にも配慮しています。

冷媒ガスの比較

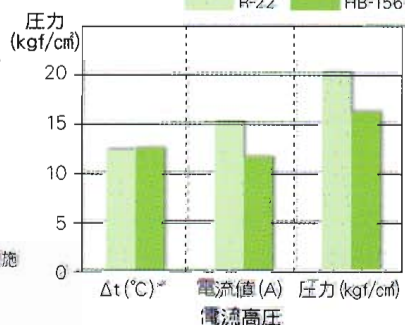
	冷媒ガス	ODP (オゾン破壊係数)	GWP (地球温暖化係数)	凝縮圧 (MPa)
新開発	HB-156	0.005	1,450	1.6
従来	R-22	0.055	1,700	2.0

- ODP(オゾン破壊係数)を91%削減し、ほぼゼロに!
- GWP(地球温暖化係数)を14.7%削減!(R-22との比較)

♣ 新冷媒ガス HB-156の効果 ♣

- ① コンプレッサー(圧縮機)の負担軽減
- ② 既存空調設備の延命
- ③ 省エネ・電力消費量削減

低圧の新冷媒ガス「HB-156」を使用することで、コンプレッサー(圧縮機)の負担は軽減。電流値は下がり、電力消費量が20%前後削減できます。



実験:(独)産業技術総合研究所にて実施
日 時:2005年3月14日~22日
実験機:FDC-125HA

※ 使用年数、使用状況、メーカー、設置環境などにより効果は異なります。
* 室内機吸込温度と吹出温度の変化幅。(吸引口より30cmにて測定)